



2 学期を終えて（終業式講話より）

校長 山口 貴治

屯田北中の朝の玄関で、挨拶する生徒の割合を 1 学期の終業式や掲示物でお伝えしてきましたが、今週数えた最新の状況は、1 年生 77.2%、2, 3 年生は 80.8%で、全校の合計 79.7%と、約 5 人に 4 人の割合となりました。春先は、50%ちょっとだったことを考えると、大きく上昇し驚きです。皆さん一人一人が挨拶の大切さを意識し、それが習慣化されてきたのかなと思います。今後、挨拶する人の割合が更に増えたり、校内のいろいろな場で声が響き合うようになることを期待しています。

さて、本日で 2 学期が終わります。生徒会役員選挙、学年スポーツ大会、そして北中祭といった大きな行事や、毎日の学習や生活、委員会・部活動などの活動で皆さんは力を発揮し、成長を重ねてきました。人それぞれ反省点もあるでしょうが、2 学期のゴール地点である今の自分をどのように評価し、どう次につなげていくのか大切です。

そこで本日の終業式の話として、先日、目にした屯田西小学校の学校だよりにあった「4 つの『あ』」について紹介します。『あ』を頭文字とした 4 つの言葉を屯田西小学校では合い言葉にして取り組んでいるという話題なのですが、本質を突いている部分があり、中学生や大人にも通じることだと感じたので、聞いてください。

全校生徒の皆さん、学校生活で意識したい 4 つの『あ』とは、何だと思いますか。周囲との関係を築く第一歩となる「挨拶」の『あ』、これは 1 つ目に示されていました。先ほどの話ともつながりますね。では、残る 3 つは何でしょう。

答えを言います。書かれていた 2 つ目の『あ』は、「歩き方」です。周りに気を配り事故なく安全に歩きましょうという小学校らしい言葉ですが、校長先生はこの言葉から、常日頃から姿や形を整えましょうという意味を感じました。人は気持ちが外見や行動に現れることがありますが、心のぶれを最小限に留め、乱れない歩き方(生活態度)でいることの重要性を説いていると捉えました。

3 つ目の『あ』は、「後始末」の『あ』でした。取組の終わり部分に目を向けた言葉です。物を片付けるのはもちろんのこと、中学生ならばやりたいことややらなければならないことに対して、最後まで責任をもちなさい、と解釈しました。物事がある程度進んだらそこで満足し、妥協したり忙しにかまけて放ってしまうことってありませんか？気を付けたいところです。

そして、最後の『あ』は「憧れ」。未来志向の素敵な言葉ですね。他者の存在や生き方に憧れをもつことで、自分の将来像がより鮮明になるのではないのでしょうか。中学生という多感な時期に、著名人への憧れだけでなく、身近にいる仲間のちょっとした行いや、変わらぬ姿勢に対して憧れをもつこともよいと思います。

それでは、事故なく元気に 3 学期また会いましょう。

6年ぶりに職場体験を実施しました！

10月29日（水）に2年生の職場体験を行いました。コロナ禍で中止していたので、6年ぶりの実施でした。2年生は販売業・接客業・保育・介護などの事業所に少人数で伺い、働くことの意義や大変さを学んできました。

体験を終えた生徒の感想を紹介します。

- ・普段見られない仕事や場所を見て、いつも行っているお店はこんなにお客さんのためを思っているんだと学ぶことができ、成長することができた。（なごやか亭）
- ・優しく接してくれて嬉しかったので、自分もその立場になったら優しく人間として教えたいと思った。（ウエルネススクエア）
- ・職場体験を通して、自分が選んだ職場の大変なところも魅力的なことも知れてよかった。そして保育士の仕事は他の人との協力がすごく大切だということを学んだ。（保育園）
- ・今回、認定こども園に行って成長できたことは、子どもたちとどのように接したらより仲良くなれるかです。子どもと同じ立場になってみると大切だと思いました。幼稚園の先生は仕事が大変だけど、その分魅力的な部分が多いと感じました。（幼稚園）



来年度の旅行的行事について

来年度の泊を伴う旅行的行事は以下の日程で実施する計画です。詳細は3月の学年PTAで説明いたします。

現1年：6月3,4日（水木）学校集合・解散で富良野・旭川方面での学習

現2年：5月21～23日（木～土）新千歳空港集合・解散で東京・横浜方面での学習

年末年始と冬季休校日のお知らせ

12月29日（月）～1月4日（日）までは年末年始の学校閉鎖となっております。また、1月5,6日（月火）は札幌市で冬季休校日としております。そのため、12月27日（土）から1月6日（火）までは学校の電話がつながりません。

なお、冬休み期間中は8:15～16:30以外は転送電話となります。ご承知おきください。